

出向く営農レポート

美味しいお米づくりの下準備 土づくり編

JJAあいち尾東管内で耕起や田植え・稻刈りなどの農作業を行う(株)尾東農産が管理する水稻圃場へ出向きました。



日進地域担当
藤戸 裕也

土壤の状態について

水稻圃場の土壤診断(ぐりんぶらざ1月号P.10参照)の結果についてお伝えし、診断を行った5カ所の圃場全て腐植の状態は良く、リン酸やカリの顕著な欠乏もみられませんでした。その中であきだわらを栽培した圃場では鉄が下限値を下回っていたため「農力アッププラス」または「F・T・E」を、あいちのかおりを栽培していた圃場ではpHが少し低くなっていたため「農力アッププラス」の施肥を提案しました。



尾東農産の酒井さんは「しっかりと土づくりを行い、今年の米づくりに備えていきたい」と話していました。

「農力アッププラス」「F・T・E」は、どちらもお取り寄せ対応となります。詳しくは最寄りの営農センターまたはグリーンセンター等へご相談ください。

農力アッププラス

土壤改良資材として水田・畑に使用できます。ケイ酸を含むため、稻の倒伏防止にも効果があります。

標準施肥量:60kg/10a



F・T・E

鉄だけでなくホウ素やマンガンなどの微量要素を補うための肥料です。

標準施肥量:4~6kg/10a



注意
喚起

JAを騙った還付金詐欺および不審業者による訪問営業について

今般、当組合の管内において、利用者様に対し、JA(又はその関係者)を騙った還付金詐欺事案および不審業者による訪問営業が発生しました。詳しくは以下の内容をご確認いただき、警戒を厳重にしていただきますようお願い申し上げます。

発生事案①

発生地区:瀬戸市内
発生日:令和2年1月10日

発生内容:不審業者は、「JAのガス屋です」と名乗って利用者A様宅を訪問し、「ガス機器の点検と床下のシロアリ点検をするので、また明日きます」と言い残して帰って行つた。正規の点検であればJA委託業者から事前に通知があるため、利用者A様が不審に思ってJA委託業者に確認したところ、JAとは無関係の業者であることが判明したため、不審業者に断りの連絡をした。

注意点①JA委託業者が訪問する際には、必ず確実な方法(ご案内の郵送等)で事前通知を行います。JA委託業者は、突然の訪問による「飛び込み営業」は行いません。

注意点②昨年8月には、県下で同様の騙り訪問により修理費用を請求され、現金で支払ってしまった事例も発生しています。JA委託業者は、その場での「現金による支払」を求めません。

発生事案②

発生地区:日進市内
発生日:令和2年2月6日

発生内容:利用者B様宅に、市役所の職員と名乗る人物から電話があり、「消費税増税の関係で2万円程度の還付金があるので手続きのため連絡した」「後で金融機関から電話がある」と告げて電話が切れた。しばらくして、あいち尾東農協米野木支店の長谷川と名乗る男から電話があり、「還付手続きのため、キャッシュカードを新しくするので暗証番号が必要です」「担当の安藤という者が、お宅に寄りますので、カードと暗証番号を渡してください」と言われ、安藤と名乗る人物が来たため、言われたとおりキャッシュカードと暗証番号を渡した。その後、利用者B様は、あいち尾東農協の米野木支店に長谷川という人物がいないことに気付き、急いで110番通報するとともに、米野木支店にキャッシュカードの停止依頼をした。

注意点①利用者B様は普段から振り込め詐欺等に注意していましたが、この不審人物は言葉巧みにカードを詐取しています。「自分は大丈夫」と油断せず、厳重に警戒してください。

注意点②当組合の職員が、キャッシュカードと暗証番号を渡すよう依頼することはありません。